

梨栽培を始めませんか」

研修生随時募集(要相談)

●日田市の梨経営の特徴

【産地の紹介】寒暖差の大きい盆地特有の気候を活かした梨栽培が行われています。多様な品種のリレー生産により、「四季を通して日田の梨」をキャッチフレーズに、美味しい梨が出荷されています。また、東南アジアを中心に輸出拡大にも積極的に取り組んでいます。

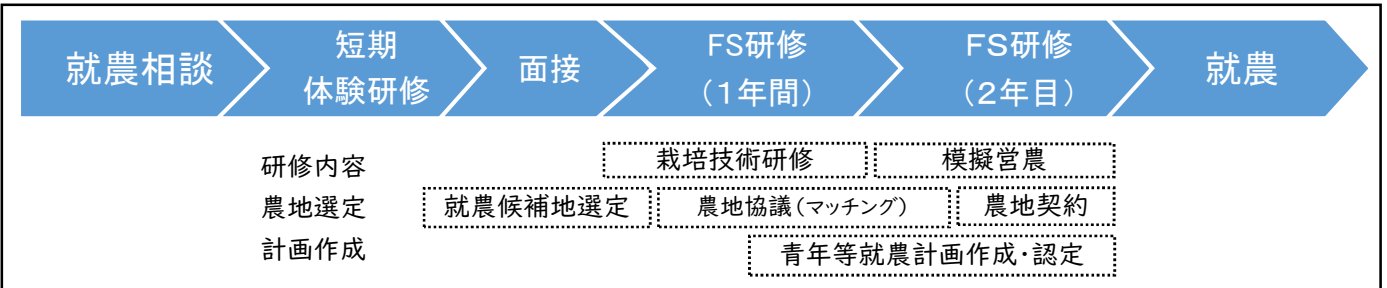
【栽培設備等】果樹棚、灌水施設のほか、作業の省力化のためにSS（防除機）や除草機、運搬車等の機械が必要です。新規植栽の場合は成園化するまで5～7年を要しますので、日田梨未来アカデミーでは、安定した経営開始のために、既に成園となっている第三者継承地の確保を基本に取り組んでいます。

【栽培管理・出荷】栽培品種は「幸水」「豊水」「あきづき」「新高」が中心となっており、多様な品種で産地を形成しています。2人以上での栽培管理が基本で、摘果・袋かけ作業時には雇用も必要です。出荷面では、JAの梨選果場において徹底した品質管理がされており、光センサーと目視による厳選出荷を行っています。

●梨栽培の1年

内容 / 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
せん定・誘引	←→											←→
施肥・礼肥		←→								←→		
受粉			←→									
防除作業			←→									
摘果・袋かけ・草刈				←→								
収穫							←→					

●就農までの流れ



就農5年目の経営目標
品目・規模・収量(単収/10a)
●梨 100a 36t(3.6t/10a)
販売額・所得
●販売額 1,300万円
●所得 400万円
従事者
●家族 2人・雇用 2人 (7月～9月)

就農10年目の経営目標
品目・規模・収量(単収/10a)
●梨 150a 54t(3.6t/10a)
販売額・所得
●販売額 1,900万円
●所得 600万円
従事者
●家族 2人・雇用 2人 (7月～9月)

★規模拡大による所得向上

※減価償却費は所得に含む
※経営目標はあくまでも目標であり、保証するものではありません。

●目標とするモデル経営体像(例)

- 経営概要
栽培面積 150a 販売額 2,000万円
構成員 2名(家族経営、臨時雇用2名)

◎大分県独自の流線型仕立栽培を導入し、
収量アップと未収益期間の短縮、作業効率
の改善を図っています。



●私たちがサポートします ~技術習得から就農までのサポート体制~

日田梨未来アカデミー

- JAおおいた日田梨部会(戸数:83戸、面積:106ha)
- JAおおいた西部営農経済センター
- 日田市農業振興課、大分県西部振興局農山村振興部・生産流通部

現場での技術指導はもちろん、座学での基礎知識の補完、就農に向けた経営計画作成指導、
農地の確保に係る支援などを通じて、就農までサポートしていきます!

●日田市の支援策

- 就農支援
短期研修制度、研修期間中の家賃の一部補助
- 空き家バンク
市内の空き家バンク登録物件を紹介します。
- 移住者ひた暮らし支援
空き家バンク登録物件を対象に購入や引越し
費用等の補助を行います。
- 木づかい促進事業
日田材を使った住宅の新築やリフォームに対
して、日田材又は日田家具を支給します。
- 子育て支援
子ども医療費助成(中学生まで医療費無料)
ひたっ子にこにこ保育支援(3歳未満の第2
子以降は保育料無料)

●産地が求める人材

- ①健康な方
- ②就農に対して強い意志・意欲のある方
- ③地域との交流が行える方
- ④満18歳以上の方
- ⑤丁寧かつ観察力のある方
- ⑥日田市内に居住できる方
- ⑦生活費を除いて、農業に投じることの出来る資金を準備できる方

○募集人数 随時募集

※申込時の研修生数等に応じて要相談
※綿密な就農相談および短期研修は必須

●問い合わせ先

JAおおいた西部営農経済センター
〒877-1234 日田市中城町205(営農支援企画課)
TEL:0973-23-6337
ホームページ: <https://jaoita.or.jp/>

日田市役所 農業振興課
〒877-8601 日田市田島2丁目6番1号
TEL:0973-22-8211
FAX:0973-22-8246
メール: nosej@city.hita.oita.jp
ホームページ: <https://www.city.hita.oita.jp/>

日田市ホームページ
(農業振興課)

